

第 11 回 津波予測技術に関する勉強会

**平成 26 年 3 月 5 日
気象庁**

1. 日 時

平成 26 年 3 月 5 日（水） 14 時～16 時

2. 場 所

東京管区気象台第一会議室（気象庁 8 階）

3. 議題

1) 沖合津波観測値の活用について

2) 潮汐による潮位の変動を加味した津波予測に関する検討について（2）

3) その他

平成 25 年 3 月～平成 26 年 2 月に発表した津波警報・注意報の評価について

4. 出席者

阿部勝征 東京大学名誉教授

金田義行 (独)海洋研究開発機構

地震津波・防災研究プロジェクト プロジェクトリーダー

河合弘泰 (独)港湾空港技術研究所海洋情報研究領域長

○ 佐竹健治 東京大学地震研究所教授

谷岡勇市郎 北海道大学大学院理学研究院附属地震火山研究観測センター教授

都司嘉宣 (公財)深田地質研究所客員研究員

平田賢治 (独)防災科学技術研究所 社会防災システム研究領域

災害リスク研究ユニット 総括主任研究員

(○印：座長)

5. 配布資料

資料 1 日本海溝海底地震津波観測網等の活用について

資料 2 沖合津波観測データを活用した波源推定に基づく津波即時予測手法の開発

資料 3 潮汐による潮位の変動を加味した津波予測に関する検討について(2)

資料 4 平成 25 年 3 月～平成 26 年 2 月に発表した津波警報・注意報の評価について

参考資料 沖合の津波・潮位等の観測データの津波防災への利用を目的とした提供